



2026年2月20日

各位

会社名株式会社レアジョブ
代表者名代表取締役社長 中村 岳
(コード番号:6096 東証スタンダード市場)
問合わせ先 財務戦略本部長 CFO 牧 泰亮
(TEL 03-5468-7401)

完全子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）及び特定子会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年4月1日を合併効力発生日とし、当社の完全子会社である株式会社プロゴスを吸収合併（以下、「本合併」といいます。）することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本合併は完全子会社を対象とする簡易吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。また、本合併に伴い消滅する株式会社プロゴスは当社の特定子会社に該当しております。

記

1. 本合併の目的

当社グループは、リスキリング事業における個人向け・法人向け共に市場環境の変質が加速するなか、足元では収益性改善と成長基盤の再構築を進めております。この一環として、個人向け・法人向けの垣根を払い、ライト層にはアライアンス、ビジネス英語学習者には自社サービスでリーチすることで、顧客獲得コストを下げつつ、より広いマーケット・対象者に適切なサービスを提供していく事業戦略を推進しております。

当社グループはこれまで、法人向け事業やAI・プロダクトの企画開発等の各ドメインごとの機動的な意思決定を目的とした分社化、グループ経営をおこなってまいりましたが、本戦略をより効果的且つ迅速に遂行するため、従来の組織体制を抜本的に見直し、経営資源を一体化させることが最善であると判断し、本合併を決定いたしました。

2. 本合併の要旨

(1) 本合併の日程

合併契約取締役会決議	2026年2月20日
合併契約締結日	2026年2月20日
合併予定日（効力発生日）	2026年4月1日（予定）

(注) 本合併は、存続会社である当社においては会社法第796条第2項に規定する簡易合併、消滅会社である株式会社プロゴスにおいては会社法第784条第1項に規定する略式合併であるため、いずれも合併契約承認に関する株主総会は開催しません。

(2) 本合併の方式

当社を存続会社とする吸収合併方式とし、株式会社プロゴスは解散いたします。

(3) 本合併に係る割当ての内容

当社の完全子会社との吸収合併であるため、本合併に際して、株式その他の金銭等の割当てはありません。

(4) 消滅会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本合併の当事会社の概要

	吸収合併存続会社	吸収合併消滅会社
名 称	株式会社レアジョブ	株式会社プロゴス
所 在 地	東京都渋谷区神宮前六丁目 27 番 8 号	東京都渋谷区神宮前六丁目 27 番 8 号
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 岳	代表取締役社長 木下 祐一
事 業 内 容	リスキリング事業 / 子ども・子育て支援事業	グローバルリーダーの評価・育成・採用等関連事業
資 本 金	657,207 千円	50,000 千円
設 立 年 月 日	2007 年 10 月 18 日	2021 年 3 月 1 日
発 行 済 株 式 総 数	9,845,600 株	2,000 株
決 算 期	3 月 31 日	3 月 31 日
大株主及び持株比率 (2025 年 9 月 30 日)	中村 岳 21.03% 株式会社学研ホールディングス 19.90% 株式会社 UED 5.92% 株式会社増進会ホールディングス 5.02% 鄭 勝喜 4.97% 株式会社 RISO 2.14% 藤田 利之 1.74% レアジョブ従業員持株会 1.37% 株式会社 ZuitJP 1.22% DAIWA CM SINGAPORE LTD - NOMINEE KATO TOMOHISA 1.22%	株式会社レアジョブ 100.00%
直前事業年度の経営成績及び財政状態 (単位: 千円)		
決 算 期	2025 年 3 月 期 (連結)	2025 年 3 月 期 (単体)
純 資 産	1,931,754	223,237
総 資 産	5,891,460	329,218
1 株 当 たり 純 資 産 (円)	203.27	111.61
売 上 高	9,715,742	797,299

営業利益（△は損失）	442, 192	△20, 134
経常利益（△は損失）	424, 252	△19, 953
親会社株主に帰属する当期純利益	268, 908	3, 137
1株当たり当期純利益（円）	28. 34	1. 56

（注）当社に係る持株比率は自己株式を控除して計算しております。

4. 本合併後の状況

本合併による当社の商号、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

5. 今後の見通し

本合併は、当社の完全子会社との吸収合併であるため当社の連結業績に与える影響はありません。

以上